

1 あなたがおなかのなかにいたとき



- ① せきや ゆうこ/文
嶽 まいこ/絵
② アリス館
③ 1600円
④ E

人が生まれるまでの10か月間について、胎児の成長をフルーツの重さになぞらえながら紹介している絵本です。鮮やかな色で描かれた美しい絵に感動するとともに、生命誕生の尊さにも気付かされます。自分の命や周りの人の命を大切にしたいと思える一冊です。

2 海を見たかったかかし



- ① はせがわ ゆうじ/作
② 中央公論新社
③ 1500円
④ E

来る日も来る日も同じ場所で過ごすかかしは、カラスとの会話を通して、自分も外の世界を見たいと思うようになりました。神様の力で足をもつことができたかかしは海に向かって旅に出ます。自然との関わりや生き方について、考えさせられる物語です。

3 死神です



- ① 有田 奈央/文
アン マサコ/絵
② 光村教育図書
③ 1400円
④ E

満月の夜、突然現れた死神が主人公に伝えたことは……。主人公ルイと愛犬ロッキーの切なく心温まる話です。それぞれの思いを想像しながら読んでみると、命の尊さを感じ、生きることの意味について考えさせられます。そして、美しく描かれた絵に感動する絵本です。

4 せんそうがおわるまで、あと2分



- ① ジャック・ゴールドスティン/作
長友 恵子/訳
② 合同出版
③ 1800円
④ E

幼馴染みのジュールとジム。ジムはジュールに比べていつも少し遅れがちです。戦場でも、先頭のジュールにジムは2分遅れて続きます。ある戦争が、1918年11月11日午前11時に終ることが決まります。2人には出撃命令が出され、そして戦争の終わる2分前に……。
本当にあった話を元に描かれた絵本です。

5 なんてくさいんだ！ ロンドンを救ったジョゼフの物語



- ① コリーン・ペフ/文
ナンシー・カーペンター/絵
② あかつき教育図書
③ 1800円
④ E

1858年の夏、ロンドンのテムズ川はひどいにおいを放っていました。汚水が原因でコレラが発生し、多くの人が亡くなる中、土木技師のジョゼフ・バザルジェットは、下水道のなった街に新しい下水道システムを作り上げます。ジョゼフの行動を通して、水質汚染、現代のうんち問題についても楽しく学べる歴史絵本です。

6 ぼくは本のお医者さん



- ① 深山 さくら/文
- ② 佼成出版社
- ③ 1400円
- ④ 02ミ023

壊れた本を修理するブックドクターとして活躍している齋藤英世さん。齋藤さんのもとに、全国から本の修理の依頼がまいこんでいます。齋藤さんは、なぜ本を修理しようと思ったのでしょうか。齋藤さんの仕事内容や仕事に対する熱い思いが分かる一冊です。

7 ネズミなんぴきでゾウになる? 算数がわかる数のえほん



- ① トレイシー・ターナー/文
アーロン・カシュリー/イラスト
- ② 小学館
- ③ 1600円
- ④ 41タ022

ゾウがとても大きくて、ネズミがとても小さいことは誰もが知っていることです。では、ゾウはネズミの何匹分の大きさなのでしょうか。他にも、山の高さや海の広さ、飛行機の速さなど、巨大な数の世界を身近なものと比較しながら紹介しています。きっと、算数に興味が湧いてくるはずです。

8 つながるいのち うみ・もり・ひとの物語



- ① 松本 紀生/著
- ② 教育出版
- ③ 1900円
- ④ 46マ023

すべてがつながり、支え合って成立している自然界。この本はアラスカの海・森・川を舞台に、そこで暮らす多くの生き物たちの姿を捉えた一冊です。

世界の美しい自然と生き物たちを守るために、私たち人間は一体何ができるのでしょうか。この本を通して、一緒に考えてみましょう。

9 ぼくは地球を守りたい 二酸化炭素の研究所、始めました



- ① 村木 風海/著
- ② 岩崎書店
- ③ 1400円
- ④ 57ム023

小学生の頃から、「二酸化炭素」のことを研究している村木さん。彼が二酸化炭素に興味をもち、研究所を設立するまでに至った原動力とは?

村木さんの子供の頃の経験や思いを感じながら読み進めると、自分のやりたいこと・熱中したいことが見つかるかもしれません。

10 クラゲに願いを!



- ① 宇佐美 牧子/作
pon-marsh/絵
- ② 文研出版
- ③ 1300円
- ④ 91ウ022

人の気持ちが気になって、自分の思いをなかなか言えない穂乃。海辺の街でクラゲにお願いごとをすると特別な石を届けてくれるという言い伝えを、おばあちゃんから聞いた穂乃は、どんなことをお願いしたのでしょうか。登場人物の思いやりの形が素敵な一冊です。

11 彗星とさいごの竜



- ① 今井 恒子/作
佐竹 美保/絵
② 小学館
③ 1400円
④ 91イ023

空を飛べずに自信がもてない竜は、この地球でさいごの竜でした。竜は、ある日、彗星の衝突を防ぐ計画を立てる女の子と出会い、やがて勇気をもつことができるようになります。友情や家族愛の大切さ、希望や勇気をもつことのすばらしさを味わえる一冊です。

12 カンタの決心
ボク盲導犬になる

- ① 草野 あきこ/作
かけひ さとこ/絵
② 岩崎書店
③ 1200円
④ 91ク023

ラブラドールレトリバーのカンタは、大きくなったら、家族のもとを離れて、盲導犬として生きていくことになります。当初、カンタは盲導犬として生きることに迷いがありました、様々な経験をする中で、少しずつ心に変化が表れます。動物への深い愛情が育まれる温かい物語です。

13 正吉とヤギ



- ① 塩野 米松/文
矢吹 申彦/絵
② 福音館書店
③ 1400円
④ 91シ021

太平洋戦争末期の沖縄。小さな島で暮らす少年正吉は、おじいちゃんから一匹の子ヤギをもらいます。「おれのヤギ」と呼び、大切に育てていた正吉ですが、ある日、島に多くの軍艦が押し寄せ、ヤギを置いて疎開することになります。戦争がもたらす悲しみを改めて認識するとともに、平和のありがたさに感謝することができる物語です。

14 豊さんとヒヨドリ次郎の物語



- ① 宮島 孝男/著
舛満 健作/絵
② 南方新社
③ 1400円
④ 91ミ023

心の病にかかってしまった豊さん。多くの悲しみや苦しみを経験する中で、ヒヨドリの次郎をはじめとした動物たちと心を通わせていきます。豊さんは、動物たちから、どのようなことを学んだのでしょうか。豊さんと動物たちのエピソードに心が温かくなる一冊です。

15 ブックキャット
ネコのないしょの仕事！

- ① ポリー・フェイバー/作
クララ・ヴリアミー/絵
② 徳間書店
③ 1700円
④ 93フ023

第二次世界大戦下のロンドンの町で生まれた黒ネコのモーガン。ひよんなことから出版社で働くことになったモーガンは、あらゆる方法で作家の創作を助けます。笑いあり、涙ありで、思わず引き込まれるミュージカル「キャット」のモデルとなった一匹の黒ネコの物語です。